

令和7年度 熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科
一般選抜試験問題（後期日程） 小論文 解答例

問題1

- (1) (A) シンセイセイ
(B) ホウセツセイ
(C) 模範
(D) 老舗
(E) 殺到
- (2) アニマルフリーで森林環境を守るというストーリーづくり
- (3) (例) 各地域の素材を活用したフェアなものづくりを行い、つくり手も納得し、購買者もときめくサステナブルな商品を提供するビジネス。

問題2

- (1) 1人あたりの滞在平均消費額
- (2) 以下のうち、いずれか一つ解答

分野名（日本語可）	翻訳
marketability	(例) 地域ならではのコンテンツを、高級志向の観光客を惹きつけるような形で洗練される必要がある。
accommodation	(例) ホテルが不足している場所に、高級ホテルを建設する必要がある。
human resources	(例) 観光客の来訪に先立ち、ツアーガイドや接客サービスの従業員を雇用する必要がある。
connection	(例) 海外企業とのネットワークを構築し、地域の見どころに関する情報を将来観光客となる人たちに伝える必要がある。

- (3) (例) connections：海外企業との直接的な会合により、ネットワーク構築や情報発信につながるため。
- (4) 北陸地方に住む伝統工芸職人などの専門家との交流も含まれる活動

問題3

- (1) ①, ②, ④, ⑥, ⑦
- (2)

AI回答番号	理由
アジア地域 2	(例) 資料3-5のアジア地域のグラフより、82%の訪日外国人が日本食を食べることを期待していたため。
欧州地域 4	(例) 資料3-5の欧州地域のグラフより、72%の訪日外国人が日本の歴史・伝統文化体験を期待しており、次回したいこととしても66%の訪日外国人が回答しているため。
北米地域 7	(例) 資料3-5の北米地域のグラフより、訪日時に期待したいこととして過半数が回答しており、次回したいこととしても過半数が回答しているため。

問題 4

取り組み名：

(例) 地球に優しい贅沢！高級温泉リゾートで巡るあなたがつくる美食探検ツアー [34 字]

取り組み内容・理由：

(例) 欧州や北米地域では、温泉入浴、旅館での宿泊、四季や自然体験などが次回したいこととして人気を集めている(資料 3-5)。新しいラグジュアリーに対する意識の高まり、特にサステナビリティを重視する若い世代からの共感(資料 1)を背景に、本提案では、高級温泉リゾートの地獄蒸し体験を軸とした新たなウォークラリーツアーを提案する。地獄蒸しは、食材本来の味を引き出す調理法として知られ、地元の高級食材を用いることで、より一層その美味しさを引き出すことができる。本ツアーでは、参加者自らの足で各高級食材スポットを巡り、スタンプラリー形式で食材を探しながら、地域住民や生産者との交流、さらに伝統工芸の職人との交流(資料 2)や実演見学を通じて、地域文化を同時に楽しむことができる。徒歩での移動、源泉の熱源を利用した調理による CO2 削減、そして日本食への関心の高い訪日外国人向けの自然散策を含むエコツーリズムとして、本ツアーはサステナビリティと体験価値を両立する新しいラグジュアリー体験を提供する。疲れた体を温泉で癒すことができるという高級温泉旅館ならではの付加価値も、魅力の一つである。[478 字]